


令和7年3月31日

小山市議会議長

篠崎佳文様

議員氏名 平野正敏 印

令和6年度政務活動費収支報告について

小山市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定に基づき、
令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和6年度政務活動費収支報告書

令和7年3月31日

議員氏名 平野正敏

1. 収入

(単位：円)

項目	金額	備考
政務活動費	800,000	
利息	365	
合計	800,365	

2. 支出

(単位：円)

項目	金額	備考
研究研修費	112,180	研修参加費、交通費
調査活動費	43,490	ガソリン代
資料作成費		
資料購入費	50,300	新聞代、書籍代
広報費	182,305	ひさの正敏市政報告作成等
広聴費		
人件費		
事務費	3,231	事務用品
その他の経費		
合計	391,506	

3. 残余の額 408,859 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費項目別支出明細（令和6年度）

議員氏名(平野正敏)

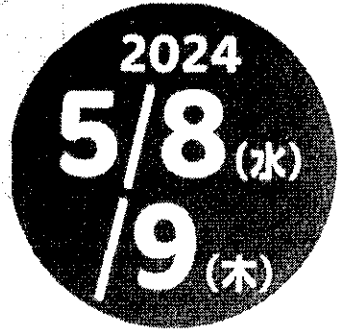
(単位:円)

支出項目		研究研修費			
NO.	開催年月日 又は支出年月日	研究会・研修会の名称	開催場所	支出額	備考
1	5/8・5/9	第52回 議員の学校	都立多摩図書館 (オンライン参加)	25,000	
2	7/20・7/21	第66回 自治体学校 in 神奈川	横浜市鶴見公会堂 (オンライン参加)	12,000	
3	8/5・8/6	第53回 議員の学校	都立多摩図書館 (オンライン参加)	25,000	
4	8/23	第15回 生活保護問題研修会	大阪府 社会福祉会館	50,180	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
合計額				112,180-	

研究研修・調査活動記録

議員名	平野 正敏		使途項目	研究研修費	
研修視察日	令和 6 年 5 月 8 日 ~ 令和 6 年 5 月 9 日				
参加者					
研修名 ※研修のみ記載	第52回議員の学校 地域経済と地域産業		研修会場 ※研修のみ記載	オンライン参加	
視察先・目的 ※視察のみ記載					
研修視察経路					
※経路が記載された行程表を添付してもよい。					
<p>研修資料別添</p>					
交 通 費	交通機関	利用区間	片道 往復	金額(円)	備考
バック 旅行					
手数料・旅行保険					
参加費(会費・負担金等)				25,000	
タクシー	区間				
	利用理由				
宿泊料	一泊朝食付	円	×	泊	
夕食代					
土産代					
日当	1,500	円	×	日	
				【合計】	25,000

◎研究研修・調査活動記録は、可能な限り半期ごとに提出すること



第52回 議員の学校

●主催 NPO法人多摩住民自治研究所
ハイブリッド[オンライン+会場(最大定員80名)]
「見逃し配信あり」(2024年7月末まで)

申込締切: 4月30日(火)

●会場: 都立多摩図書館セミナールーム
(JR中央線・武蔵野線 西国分寺駅より徒歩7分)

■ゲスト講義 講師: 鈴木宜弘氏 東京大学大学院特任教授

「日本の食と農をどう守るか」

あと10年したら日本の農業・農家は崩壊しかねません。人が生きていくうえで欠かせない、かつ安全な「食」と、地域の暮らしに深く結びついた「農」をどう守るか。さまざまな取り組みに学びます。

■集中講義 講師: 八幡一秀氏 中央大学名誉教授・多摩住民自治研究所理事

「地域社会における中小企業の役割と中小企業振興条例」

地域経済で大多数を占める小規模企業の役割についての基礎と、自治体で作成がすすめられている「中小企業・小規模企業振興条例」について、先進事例から学びます。

■シリーズ講義(2) 講師: 石川 満氏 元日本福祉大学教授・多摩住民自治研究所理事

「生活保護制度をつかやすいものに」

市町村議員に必要な「生活保護制度」の基礎知識と、すべての人が尊厳をもって地域でくらすよう、市町村は何をすべきかを学びます。

地域と住民生活を守るための地域産業循環・市町村の役割

地域経済と地域産業

ご期待ください!

第52回議員の学校HP



お申込み



「議員の学校」とは 多摩住民自治研究所[多摩研]の「議員の学校」は、「住民と地域に役立つ地方議員になりたい」という議員の皆さんの声にこたえ、「政党会派を問わずに、だれもが参加できる学校」として始められました。平成21(2009)年のことです。幸いにして、各地の議員の皆さんの積極的なご参加と、協賛された各分野の講師の方々のごすぐれた講話によって、かけがえのない歩みを重ねてまいりました。



(議員名 平野正敏)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	2024年 5月 2日			
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率	充当額(円) ※年額按分の場合は記入しない	
第52回「議員の学校」参加費	25,000		25,000	
合計	25,000		25,000	
領収書等添付欄(支出年月日・支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)				

No. 240501-521058

発行日 2024年5月20日

領収書

小山市議会議員 平野 正敏 様

¥25,000-

但し、第52回「議員の学校」参加費

2024年5月2日 上記正に領収いたしました

特定非営利活動法人 多摩住民自

〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5 エス

TEL042-586-7651 FAX042-514-8096



研究研修・調査活動記録

議員名	平野 正敏		使途項目	研究研修費	
研修視察日	令和 6 年 7 月 20 日 ~ 令和 6 年 7 月 21 日				
参加者					
研修名 ※研修のみ記載	第66回 自治体学校		研修会場 ※研修のみ記載	オンライン参加	
視察先・目的 ※視察のみ記載					
研修視察経路					
※経路が記載された行程表を添付してもよい。					
交通費	交通機関	利用区間	片道 往復	金額(円)	備考
バック旅行					
手数料・旅行保険					
参加費(会費・負担金等)				12,000	
タクシー	区間				
	利用理由				
宿泊料	一泊朝食付	円	×	泊	
夕食代					
土産代					
日当	1,500	円	×	日	
				【合計】	12,000

◎研究研修・調査活動記録は、可能な限り半期ごとに提出すること



横浜港 ©横浜観光情報

憲法がいきる
地方自治の発展へ向けた
学びと交流

みんなが先生 みんなが生徒

第66回 **自治体学校** in 神奈川

横浜市鶴見公会堂／サテライト会場 横浜市健康福祉総合センターホール
横浜市立大学 金沢八景キャンパス

2024年7月20日(土)・21日(日)

1日目●全体会 7月20日(土) 13:15～17:15 ZOOMウェビナー配信
横浜市鶴見公会堂／サテライト会場 横浜市健康福祉総合センターホール

基調講演

地方自治と地域 この1年から考える

自治体問題研究所理事長・奈良女子大学名誉教授

中山 徹

記念講演

紛争地、被災地に生きる人々の声
—取材から見てきたこと

フォトジャーナリスト・認定NPO法人 Dialogue for People 副代表

安田菜津紀



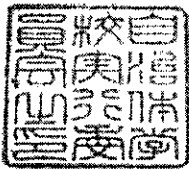
主催●第66回自治体学校実行委員会

(議員名 平野正敏)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	2024年 7月 13日			
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率	充当額(円) ※年額按分の場合は記入しない	
第56回自治体学校参加費	12,000		12,000	
合計	12,000		12,000	

領収書等添付欄(支出年月日・支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)



第66回自治体学校実行委員会
〒162-8512
東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階
自治体問題研究所/(株)自治体研究社
電話: 03-3235-5941
FAX: 03-3235-5933
E-mail info@jichiken.jp

領収書

323-0822
栃木県 小山市駅南町 5-10-12
パストラル小山106
平野正敏

商品	単価	数	価格
第66回自治体学校参加申し込み 受付番号: 541 お申し込み人数: 1 お名前: 平野正敏 参加方法: ZOOM参加 参加区分 (ZOOM): 個人会員 参加種別 (個人会員): 2日間参加 (+¥12,000) ZOOM2日間参加の2日目について: Zoomで分科会に参加 分科会・講座選択 (ZOOM参加): 1.公務労働者の現状と課題ー長時間労働と非正規労働者の視点からー	12000	1	¥12,000
小計			¥12,000
合計金額			¥12,000

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

取引明細照会
(普通預金)



支店名

口座番号

平野 正敏 様

照会期間 2024/ 7 / 13 ~ 2024/ 7 / 13

作成日付 2025/04/22

作成時刻 20:49:32

ページ数 1 / 1

取引日	取引時刻	取引番号	お引き出し金額 (円)	お預け入れ金額 (円)	残高 (円)	摘要	メモ
2024/ 7 / 13	07:27:36	00001	12,000		12,481,750	Vデビット 株式会社 口座振替 1A195001	

研究研修・調査活動記録

議員名	平野正敏		使途項目	研究研修費	
研修視察日	令和6年8月5日 ~ 令和6年8月6日				
参加者					
研修名 ※研修のみ記載	第53回 議員の学校 公共施設の複合化・民営化を考える		研修会場 ※研修のみ記載	お2312参加	
視察先・目的 ※視察のみ記載					
研修視察経路					
※経路が記載された行程表を添付してもよい。					
交通費	交通機関	利用区間	片道 往復	金額(円)	備考
バック旅行					
手数料・旅行保険					
参加費(会費・負担金等)		25,000			
タクシー	区間				
	利用理由				
宿泊料	一泊朝食付	円	×	泊	
夕食代					
土産代					
日当	1,500	円	×	日	
				【合計】	25,000

◎研究研修・調査活動記録は、可能な限り半期ごとに提出すること

*50
tamaken

Change!
その先に地方政府への道

多摩研

第53回

議員の学校



2024

8/5(月)
/6(火)

申込締切

7/29(月)

●主催 NPO法人多摩住民自治研究所
ハイブリッド[オンライン+会場(最大定員100名)]
「見逃し配信あり」(2024年10月末まで)

●会場: 都立多摩図書館セミナールーム
(JR中央線・武蔵野線 西国分寺駅より徒歩7分)

■ゲスト講義 講師: 尾林芳匡氏 弁護士

「自治体民営化の動向」

PFI、公の施設の指定管理者など、自治体民営化の制度の運用とその問題点と、各地の住民運動で歯止めをかけたり再び公営化したりする動きを追います。時間の許す限り、世界各国でも民営化のひずみを受けて再公営化の動きがあることも明らかにします。

■集中講義 講師: 森 裕之氏 立命館大学教授

「公共施設再編と自治体財政」

公共施設再編は自治体政策の最大の課題です。公共施設をめぐる状況、公共施設の整備・運営の財政制度、先行自治体における様々な事例、決算データからみる公共施設の状況など、公共施設再編に関する諸問題を多様な視点から学びます。

■シリーズ講義〔3〕 講師: 石川 満氏 元日本福祉大学教授・多摩住民自治研究所理事

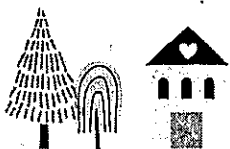
「市町村の高齢者政策はどうあるべきか」

認知症や孤独死、貧困化など高齢者をとりまく問題が大きくなる一方、社会保障給付費の抑制がすすめられています。市町村はどのように高齢者の「権利」を守り、「地域」づくりをすべきかを考えます。

■実践報告「公共施設再編の最前線から」

報告: 小林伸行氏 神奈川県真鶴町長・荒井容子氏 多摩市の社会教育を考える会・法政大学教授

公共施設の複合化・
民営化を考える



第53回議員の学校お申込み



ご期待ください!



「議員の学校」とは 多摩住民自治研究所[多摩研]の「議員の学校」は、「住民と地域に役立つ地方議員になりたい」という議員の皆さんの声にこたえ、「政党派を問わずに、だれもが参加できる学校」として始められました。平成21(2009)年のことです。幸いにして、各地の議員の皆さんの積極的なご参加と、協賛された各分野の講師の方々のすぐれた講話によって、かけがえのない歩みを重ねてまいりました。

NPO法人
多摩住民自治研究所
tel: 042-586-7651

〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5 エスプリ日野103 HP●<https://tamajichiken.wixsite.com/info>

(議員名 平野正敏)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	2024年 7月 11日		
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費
			<input type="checkbox"/> 資料購入費
			<input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率	充当額(円) ※年額按分の場合は 記入しない
第53回「議員の学校」参加費	25,000		25,000
合計	25,000		25,000




領収書等添付欄(支出年月日・支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)



> 振込明細照会

振込明細照会

最新10件 (3ヶ月以内)

受付番号 202407110115517
 振込受付日 2024/07/11
 振込先金融機関名 
 振込先支店名 
 預金科目 口座番号 
 受取人名 トクヒ) タマジユウミンジチケンキユウジヨ
 依頼人名 ヒラノ マサトシ
 振込金額 25,000 円
 振込手数料 145 円
 振込状況 振込予約受付済

※領収書が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

No. 240704-531020

発行日 2024年8月6日

領収書

小山市議会議員 平野 正敏 様

¥25,000-

但し、第53回「議員の学校」参加費

2024年7月12日 上記正に領収いたしました

特定非営利活動法人 多摩住民自治

〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5 エス

TEL042-586-7651 FAX042-514-8096

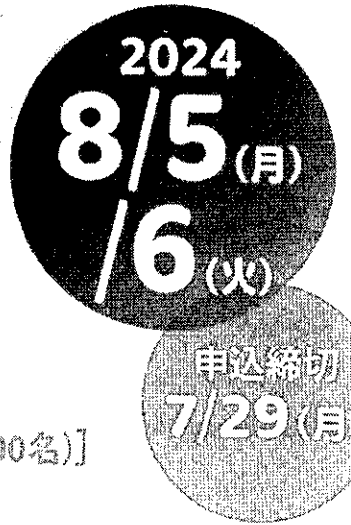




第53回



議員の学校



●主催 NPO法人多摩住民自治研究所
ハイブリッド[オンライン+会場(最大定員100名)]
「見逃し配信あり」(2024年10月末まで)

●会場: 都立多摩図書館セミナールーム
(JR中央線・武蔵野線 西国分寺駅より徒歩7分)

■ゲスト講義 講師: 尾林芳匡氏 弁護士

「自治体民営化の動向」

PFI、公の施設の指定管理者など、自治体民営化の制度の運用とその問題点と、各地の住民運動で歯止めをかけたり再び公営化したりする動きを追います。時間の許す限り、世界各国でも民営化のひずみを受けて再公営化の動きがあることも明らかにします。

■集中講義 講師: 森 裕之氏 立命館大学教授

「公共施設再編と自治体財政」

公共施設再編は自治体政策の最大の課題です。公共施設をめぐる状況、公共施設の整備・運営の財政制度、先行自治体における様々な事例、決算データからみる公共施設の状況など、公共施設再編に関する諸問題を多様な視点から学びます。

■シリーズ講義(3) 講師: 石川 満氏 元日本福祉大学教授・多摩住民自治研究所理事

「市町村の高齢者政策はどうあるべきか」

認知症や孤独死、貧困化など高齢者をとりまく問題が大きくなる一方、社会保障給付費の抑制がすすめられています。市町村はどのように高齢者の「権利」を守り、「地域」づくりをすべきかを考えます。

■実践報告「公共施設再編の最前線から」

報告: 小林伸行氏 神奈川県真鶴町長・荒井容子氏 多摩市の社会教育を考える会・法政大学教授

公共施設の複合化・ 民営化を考える



第53回議員の学校お申込み



ご期待ください!



「議員の学校」とは 多摩住民自治研究所[多摩研]の「議員の学校」は、「住民と地域に役立つ地方議員になりたい」という議員の皆さんの声にこたえ、「政党会派を問わずに、だれもが参加できる学校」として始められました。平成21(2009)年のことです。幸いにして、各地の議員の皆さんの積極的なご参加と、協賛された各分野の講師の方々のすぐれた講話によって、かけがえのない歩みを重ねてまいりました。



NPO法人
多摩住民自治研究所
tel: 042-586-7651

〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5 エスプリ日野103 HP●<https://tamajichiken.wixsite.com/info>

■ ゲスト講義 尾林芳匡 (おばやしよしまさ/弁護士)



1961年、東京都生まれ。東京大学法学部卒業、90年、弁護士(東京弁護士会所属)。現在、八王子合同法律事務所。

■著書 『自治体民営化のゆくえ——公共サービスの変質と再生』(自治体研究社 2020)、共著に『TPP・FTAと公共政策の変質』(自治体研究社 2017)、『行政サービスのインソーシング——「産業化」の日本と「社会正義」のイギリス』(自治体研究社 2021)、『学校統廃合と公共施設の複合化・民営化 PPP/PFIの実情』(自治体研究社 2024)、『公園の木はなぜ切られるのか——都市公園とPPP/PFI』(自治体研究社 2024) ほか多数。

■ 集中講義 森裕之 (もりひろゆき/立命館大学教授)



1967年生まれ。地方財政、公共政策の理論活動の第一線に立つ研究者で、「市町村や都道府県の財政が住民生活や企業活動にどのような影響を及ぼすか」を実際的に検証し、注目をあびてきました。著書や論文、幅広い講演活動によって、地方財政改革、公共事業、公共政策について積極的な発言をしています。

■著書 『自治体財政を診断する——「財政状況資料集」の使い方』(自治体研究社 2022)、『市民と議員のための自治体財政——これでわかる基本と勘所』(自治体研究社 2020)、『初歩から分かる総合区・特別区・合区』(共著 自治体研究社 2017)、『公共施設の再編を問う』(自治体研究社 2016)、『大都市自治を問う』(共著 学芸出版社 2015)、『地域共創と政策科学』(共著 晃洋書房 2011)、『検証・地域主権改革と地方財政』(共著 自治体研究社 2011) ほか多数。

■ 社会保障政策シリーズ講義(3) 石川満 (いしかわみつる)



1951年東京都生まれ、東大和市職員(通算21年間福祉事務所に勤務)を経て、1999年日本福祉大学社会福祉学部助教授、2004年教授。福祉行財政論など、2017年定年退職。多摩住民自治研究所理事、社会福祉法人えいぶる理事長など。

■著書 『いのちを選ばないで』(共編著 大月書店 2019)、『生きたかった——相模原障害者殺傷事件が問いかけるもの』(共編著 大月書店 2016) ほか。

■ 実践報告【公共施設再編の最前線から】

小林伸行 (こばやし のぶゆき 写真左)

神奈川県真鶴町長

荒井容子 (あらい ようこ 写真右)

多摩市の社会教育を考える会・法政大学教授



プログラム
と料金

【会場・オンライン同一価格】

● 部分参加 (1 講義あたり)

- ・都道府県・政令市・特別区議会議員 13,000円
- ・上記以外 9,000円

● 全参加 (3 講義+実践報告)

- ・都道府県・政令市・特別区議会議員 37,000円
- ・市議会議員 25,000円
- ・町村議会議員 15,000円
- ・多摩住民自治研究所会員(議員) 22,000円
- *市民 1講座:1,000円 全参加:3,000円

◆ 第1日 8月5日(月)

- 12:50~13:00 開会のあいさつ、ガイダンス
- 13:00~15:00 ゲスト講義(講義100分、質疑応答20分)
- 15:00~15:10 休憩(10分)
- 15:10~16:55 最前線からの実践報告(報告30分×2+質疑応答・フロアとのやり取り等45分)
- 16:55~17:00 休憩(5分)
- 17:00~17:50 グループワーク(50分)
- 17:50~18:00 ふりかえりと情報&意見交換(10分)
- 18:00 終了予定

◆ 第2日 8月6日(火)

- 9:55~10:00 ガイダンス
- 10:00~12:00 集中講義(講義100分、質疑応答20分)
- 12:00~13:00 お昼休み(60分)
- 13:00~15:00 社会保障政策シリーズ講義(3)(講義100分、質疑応答20分)
- 15:00~15:20 休憩(20分)
- 15:20~16:20 全体にわたる質疑応答(60分)
- 16:20~16:30 閉会のあいさつ、連絡事項等(10分)
- 16:30 終了予定

研究研修・調査活動記録

議員名	平野 正敏		使途項目	研究研修費
研修視察日	令和 6 年 8 月 23 日 ~ 年 月 日			
参加者				
研修名 ※研修のみ記載	地域から考える 生活保護をあたやすめの権利	研修会場 ※研修のみ記載	大阪府社会福祉会館	
視察先・目的 ※視察のみ記載	生活保護制度を学び、市民により貢献する議員としての資質を高め、他自治体の事例を参考に小山市での制度利用の適正化を高める。			

研修視察経路

※経路が記載された行程表を添付してもよい。

小山 ~ 東京 のぞみ201号 新大阪 ~ 梅田 → 会場 →
 5:04 6:25 6:42 9:06 徒歩 徒歩

新大阪 のぞみ188号 東京 27号 小山
 19:39 22:08 22:16 22:58

	交通機関	利用区間	片道 往復	金額(円)	備考
交通費	JR乗車券	小山 ~ 大阪市内	往復	19580	
	新幹線特急券	東京 ~ 新大阪	往復	12020	60%×2
	〃	東京 ~ 小山	片道	2080	
バック旅行					
手数料・旅行保険					
参加費(会費・負担金等)		研究参加費		16500	
タクシー	区間				
	利用理由				
宿泊料	一泊朝食付		円 ×	泊	
夕食代					
土産代					
日当	1,500	円 ×		日	
				【合計】	50180

◎研究研修・調査活動記録は、可能な限り半期ごとに提出すること

第15回生活保護問題議員研修会

地域から変える

生活保護を
あたりまえの権利に

8月23日(金)10:00~16:30

大阪府社会福社会館 5階501号ホール

当日資料



主催 生活保護問題対策全国会議・全国公的扶助研究会


様式第5号

支 払 証 明 書

金 額 33,680 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和7年3月31日

議員氏名 平野正敏 

支払年月日	令和6年8月10日
内 訳	令和6年8月23日 第15回生活保護問題議員研修会 JR乗車券 小山-大阪市内(往復) 19,580円 新幹線特急券 東京-新大阪(往復) 12,020円 東京-小山(片道) 2,080円
支 払 先	JR東日本

C制 乗車券 (幹)

小山 → 大阪市内

經由: 東北・東京・新幹線・新大阪

8月23日から 8月27日まで有効 券面表示の都区市内各駅下車前迄無効 ¥9,790

2024.-8.10 えきねっと10発行
11618-02 (2-夕)R001054
えきねっと発券 2024.-8.10小山駅FC1 10435-02

C制 新幹線特急券

東京 → 新大阪

8月23日 (6:42発) (9:06着) C04
のぞみ 201号 15号車 5番E席

¥6,010 N05690

R001
2024.-8.10えきねっと10 (2-夕) 11618-01
えきねっと発券 2024.-8.10小山駅FC1 10435-01

C制 乗車券 (幹)

大阪市内 → 小山

經由: 新大阪・新幹線・東京・新幹線・小山

8月23日から 8月27日まで有効 券面表示の都区市内各駅下車前迄無効 ¥9,790

2024.-8.10 えきねっと10発行
31942-03 (2-夕)R002065
えきねっと発券 2024.-8.10小山駅FC1 30437-03

C制 新幹線特急券

新大阪 → 東京

8月23日 (19:39発) (22:06着) C54
のぞみ 188号 6号車 8番E席

¥6,010 N05690

R002
2024.-8.10えきねっと10 (2-夕) 31942-01
えきねっと発券 2024.-8.10小山駅FC1 30437-01

C制 新幹線特急券・グリーン券

東京 → 小山

8月23日 (22:16発) (22:57着) C41
なすの 279号 9号車 4番D席
¥3,380 内訳: 特2,080・グ1,300

R002
2024.-8.10えきねっと10 (2-) 31942-02
えきねっと発券 2024.-8.10小山駅FC1 30437-02

(議員名 平野正敏)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	令和6年8月14日		
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費
			<input type="checkbox"/> 資料購入費
			<input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率(○分の1)	充当額(円) ※年額按分の場合は 記入しない
研修参加費	16500		16500
合計	16500		16500
領収書等添付欄(支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)			
別紙のとおり			
補足事項 ※年額を按分する場合は、各費目の1枚目に計算式をご記入ください。↓			

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。

※用紙裏面には何も貼付しないでください。

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

領収証

2024年8月14日

小山市議会議員

平野正敏

様

以下のとおり、領収いたしました。

¥16,500 -

但し、第15回生活保護問題議員研修会について

- 研修参加費として（資料代を含む）

110

生活保護問題対策全国会議

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階
あかり法律事務所内
代表幹事 尾藤廣喜



全国公的扶助研究会

東京都文京区白山1-13-7 アクア白山ビル5階
会長 吉永純



(研修会事務局)

〒530-0047大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階 あかり法律事務所 弁護士 [REDACTED]
電話 06-6363-3310/seihokaigi@gmail.co.jp

政務活動費項目別支出明細（令和6年度）

議員氏名（平野正敏）

（単位：円）

支出項目		調査活動費		
NO.	実施年月日 又は支出年月日	調査地・調査内容	支出額	備考
1	令和6年4月6日 ~令和7年3月10日	ガソリン代	43,490	$130,472 \times \frac{1}{3}$ = 43,490
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
合計額			43,490	

(議員名平野正敏)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	2024年 4月 6日 ~ 2025年 3月 10日			
支出項目	<input type="checkbox"/> 研究研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率	充当額(円) ※年額按分の場合は記入しない	
ガソリン代(年間分)	130,472	3分の1		
合計	130,472			

領収書等添付欄(支出年月日・支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)



領収書

2024年04月06日(土)14:22

平野 正敏 様 M

¥11,300

但し、3月分ガソリン
代として収 入
印 紙両毛丸善(株) 小山城北SS
栃木県小山市稲葉郷27-6
TEL (0285)-30-2131

2024/04/06

シートNo. 2 6 1 7
SS:275-18 係員: [REDACTED]—
する

領収書

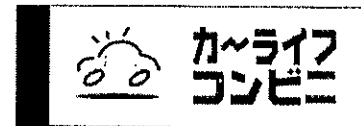
2024年05月10日(金)16:40

平野 正敏 様 M

¥11,583

但し、4月分ガソリン
代として収 入
印 紙両毛丸善(株) 小山城北SS
栃木県小山市稲葉郷27-6
TEL (0285)-30-2131

2024/05/10

シートNo. 3 8 7 6
SS:275-18 係員: [REDACTED]—
する

領収書

2024年06月07日(金)13:39

平野 正敏 様 M

¥11,300

但し、5月分ガソリン
代として収 入
印 紙両毛丸善(株) 小山城北SS
栃木県小山市稲葉郷27-6
TEL (0285)-30-2131

2024/06/07

シートNo. 2 9 3 8
SS:275-18 係員: [REDACTED] $130,472 \times 1/3 = 43,490-$

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。

※用紙裏面には何も貼付しないでください。

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

ガソリン代領収書(7月~12月支払分)

平野正敏



領収書

2024年07月06日(土)11:21

平野 正敏 様 M

¥11,326

但し、6月分ガソリン 代として

収入
印紙

両毛丸善(株) 小山城北SS
栃木県小山市稲葉郷27-6
TEL (0285)-30-2131

2024/07/06
レシートNo 2910
SS:275-18 係員: [redacted]



領収書

2024年08月07日(水)18:46

平野 正敏 様 M

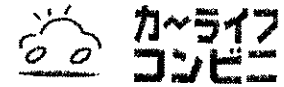
¥11,694

但し、7月分燃料 代として
(ガソリン)

収入
印紙

両毛丸善(株) 小山城北SS
栃木県小山市稲葉郷27-6
TEL (0285)-30-2131

2024/08/07
レシートNo 4757
SS:275-18 係員: [redacted]



領収書

2024年09月11日(水)11:42

平野 正敏 様 M

¥11,640

但し、8月分ガソリン 代として

収入
印紙

両毛丸善(株) 小山城北SS
栃木県小山市稲葉郷27-6
TEL (0285)-30-2131

2024/09/11
レシートNo 6488
SS:275-18 係員: [redacted]



領収書

2024年11月13日(水)11:52

平野 正敏 様 M

¥15,096

但し、10月分ガソリン 代として

収入
印紙

両毛丸善(株) 小山城北SS
栃木県小山市稲葉郷27-6
TEL (0285)-30-2131

2024/11/13
レシートNo 6946
SS:275-18 係員: [redacted]



領収書

2024年12月11日(水)17:57

平野 正敏 様 M

¥11,297

但し、11月分ガソリン 代として

収入
印紙

両毛丸善(株) 小山城北SS
栃木県小山市稲葉郷27-6
TEL (0285)-30-2131

2024/12/11
レシートNo 6321
SS:275-18 係員: [redacted]

ガソリン代領収書
(2025年1月~3月支払分)

平野 正敏



領収書

2025年01月20日(月)17:30

平野 正敏 様 M

¥11,421

但し、12月分ガソリン
代として

収 入
印 紙

両毛丸善(株) 小山城北SS
栃木県小山市稲葉郷27-6
TEL (0285)-30-2131

2025/01/20

レシートNo. 9 5 2 4
SS:275-18 係員: [REDACTED]



領収書

2025年02月13日(木)08:08

平野 正敏 様 M

¥11,717

但し、1月分ガソリン
代として

収 入
印 紙

両毛丸善(株) 小山城北SS
栃木県小山市稲葉郷27-6
TEL (0285)-30-2131

2025/02/13

レシートNo. 7 1 5 5
SS:275-18 係員: [REDACTED]



領収書

2025年03月10日(月)16:37

平野 正敏 様 M

¥12,098

但し、2月分ガソリン
代として

収 入
印 [REDACTED]

両毛丸善(株) 小山城北SS
栃木県小山市稲葉郷27-6
TEL (0285)-30-2131

2025/03/10

レシートNo. 5 5 6 4
SS:275-18 係員: [REDACTED]

政務活動費項目別支出明細（令和6年度）

議員氏名(平野正敏)

(単位:円)

支出項目		資料購入費		
NO.	支出年月日	資料名	支出額	備考
1	令和6年4月1日	下野新聞購読料(令和6年4月1日 ~令和7年3月31日)	46,800	
2	令和6年4月10日	書籍「市民と議員のための自治体財政」	1,500	
3	令和6年8月23日	書籍「法律家・支援者のための 生活保護活用マニュアル」	2,000	
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
合計額			50,300	

(議員名 平野正敏)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	令和6年4月1日		
支出項目	<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 調査活動費 <input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人件費
			<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率	充当額(円) ※年額按分の場合は記入しない
下野新聞購読料(R6年4月~R7年3月)	46,800		46,800
合計	46,800		46,800

領収書等添付欄(支出年月日・支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)

10区 番
 照会番号 23047
領 収 証
 平野正敏 様
 6年 4月分
 7年 3月分
 駅南町 5-10-12 パストラル 106

品名	部数	金額	合計金額
下野新聞	1	¥46,800-	¥46,800- 円
			8%消費税 ¥3,867-
			税抜価格 ¥43,333-

毎度ご購入有難うございます。
 上記金額正に領収致しました。

登録番号:T9060001024546
ASA 小山南部
 馬本県小山市東城南4-19-16
 電話 0285-27-6527
 FAX 0285-28-6527

補足事

※まとめて見
 ※用紙裏面

下野新聞購読契約書 (お客様様)

お申し込みの通り返信契約をします。

お申し込みの契約期間	1月	2月	3月	4月	5月	6月
購読月						
購読月						

販売店名、口新聞・下野新聞専売所
ASA 小山南部
 所在地 松本 浩之
 TEL 小山市東城南4-19-16
 本契約電話番号 285-27-6527

取次店名、口新聞・下野新聞専売所
ASA 小山南部
 所在地 松本 浩之
 TEL 小山市東城南4-19-16
 本契約電話番号 285-27-6527

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

(議員名 平野正敏)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	令和6年4月10日		
支出項目	<input type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費
			<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費
			<input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率	充当額(円) ※年額按分の場合は記入しない
書籍「市民と議員のための自治体財政」	1500		1500
合計	1500		1500

領収書等添付欄(支出年月日・支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)

領 収 証

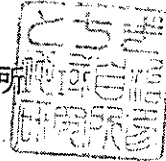
平野正敏 様

令和6年4月10日

★ 1500円

但し、書籍代「市民と議員のための自治体財政」
として正に領収いたしました。

とちぎ地域・自治研究所



補 足 事 項 ※年額を按分する場合は、各費目の1枚目に計算式をご記入ください。↓

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。

※用紙裏面には何も貼付しないでください。

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

(議員名 平野正敏)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	令和6年8月23日			
支出項目	<input type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率	充当額(円) ※年額按分の場合は記入しない	
書籍「法律家・支援者のための生活保護活用マニュアル」	2000		2000	
合計	2000		2000	

領収書等添付欄(支出年月日・支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)

領 収 書

令和6年8月23日

平野正敏様

弁護士 小久保 哲郎
〒530-0047 大阪市北区西天満3-14-16
西天満パークビル3号館7階
tel 06(6363)3310 fax 06(6363)3320
登録番号 T9810282015880

領収金額 ¥2,000 -

但し、下記書籍の代金として

書籍名	数量	単価	金額
必携 法律家・支援者のための生活保護活用マニュアル 2024年改訂版	1冊	¥2,000	¥2,000
合計金額			¥2,000

補 足 事 項 ※年

↓

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。

※用紙裏面には何も貼付しないでください。

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

政務活動費項目別支出明細（令和6年度）

議員氏名(平野正敏)

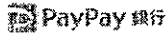
(単位:円)

支出項目		広報費			
NO.	支出年月日	内容	部数	支出額	備考
1	令和6年11月30日	ひさの正敏市政報告	30,000	182,305	$364,610 \times 1/2$ =182,305
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
合計額				182,305	

(議員名 平野正敏)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	2024年 11 月 30 日		
支出項目	<input type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費
			<input type="checkbox"/> 資料購入費
			<input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率	充当額(円) ※年額按分の場合は記入しない
ひらの正敏市政報告作成新聞折込委託	364,465	2分の1	
振込手数料	145	2分の1	
合計	364,610		182,305
領収書等添付欄(支出年月日・支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)			



振込明細

平野 正敏 様

店番号 [REDACTED] 口座番号 [REDACTED]

作成日付 2025/03/31
作成時刻 15:58:10

ページ数 1 / 1

受付番号	受付日	振込先	振込金額(円)	手数料(円)	振込状況
	振込振込日	受取人名	依頼人名		
202411300224384	2024/11/30	[REDACTED]	364,465	145	交付済
	2024/11/30	エム シュー			ヒラノ マサトシ

補 足 事 項 ※年額を按分する場合は、各費目の1枚目に計算式をご記入ください。↓

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。

※用紙裏面には何も貼付しないでください。

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

折込明細表

請求先名 20001601 (有)エム・ジーケー
 得意先名 20001672 (有)エム・ジーケー
 タイトル 00000000 ひらの正敏 市政報告
 担当者 20003

様

折込料

受注番号 122145

未定

様

物流管理料

総枚数 29,000

A3

様

集荷場所

集荷区分 入荷

集荷日 未定

29,000

合計 29,000

登録日

2024/11/07

更新日

2024/11/15

販売店	総枚数	折込枚数	指定内容
朝日 小山東部	2,100	1,900	小山駅中心
朝日 小山南部	3,250	2,900	小山駅中心
朝日 小山駅前	3,400	2,800	小山駅中心
朝日 岡々田	4,450	4,000	岡々田駅中心(小山市へ)
毎日 小山	5,000	4,200	小山駅中心(栃木市へ)
毎日 小山東部	1,800	1,700	小山駅中心
読売 小山中部	2,100	2,000	小山駅中心
読売 小山東部	2,600	2,100	小山駅中心
読売 小山南部	3,150	2,800	小山駅中心
読売 小山西部	1,300	900	小山駅寄りへ
読売 岡々田	4,100	3,700	岡々田駅中心(小山市へ)
【小山市	計】	33,250	29,000
■ 栃木県	33,250	29,000	

11/21(木)折込Cへ搬入

11/23、24(土日)は連休のため

11/25(月)に折込予定

日本共産党 小山市議会議員

ひらの正敏 市政報告

日本共産党 小山市議会議員 ひらの正敏「市政報告」 2024年11月発行

プロフィール・連絡先



1971年 東京生まれ
羽川西小、大谷中、小山南高卒
コンビニ店責任者などを経験
党小山市委員会委員長
2018年 小山市議会議員（現在2期目）
趣味 スポーツ観戦

【日本共産党小山市委員会】

〒323-0029 小山市城北5-3-38

TEL・FAX 0285-24-3183

090-1853-5797

mail jcpmhirano@yahoo.co.jp

土塔踏切の立体交差化について2月議会で質問しました

「立体交差化の見通しについて知りたい」～地域住民の要望に応え質問

ひらの正敏市議が居住する自治会の地域懇談会で、「JR水戸線土塔踏切の立体交差計画について詳しく知りたい」との要望が出されました。昨年6月議会でも他会派議員から質問がありましたが、交通渋滞や事故などの危険性、通勤・通学の利便性など関心が高く改めて見通しについて質問しました。

城東線整備で3年余、さらに跨線橋の竣工まで5～6年かかる見通し

市の担当部長からは「整備用地はJR水戸線の南北で確保されている。国道50号線以南の『都市計画道路・城東線』の整備完了見込みが令和9年度。その後、他の道路計画も含め優先順位を決めていく」との答弁がありました。

ひらの市議は県都市整備課から「一般的に跨線橋の着工から竣工まで5～6年かかる」との聞き取りもしていました。また「踏切が無くなると歩行者、特に高齢者は大変」という市民の声もあり、計画には地域住民の要望を踏まえて慎重に進めると同時に、市民にタイムリーに情報提供をしてほしいと要望しました。

他に「栗宮新都心構想」の一環としての県道小山環状線とJR宇都宮線との立体交差計画も質問しました。



朝の通勤・通学時に混雑する土塔踏切。北側には10台以上の車が通過待ち。南側の横断歩道を含め、交通指導員4人が誘導に当たっています。

国民健康保険について 2月議会で質問しました

ひらの正敏市議は高すぎる国保税の軽減に向け、複数回にわたり負担軽減を要望してきました。

国保税 6年間で 全国 999自治体が値上げ

2月議会では日本共産党政策委員会の調査を紹介し、安倍政権が18年度に導入した国保の「都道府県化」以降、6年間で全国の約6割にあたる999自治体が値上げとなったことに触れました。

また4月から国のペナルティとも言える国費の減額措置が廃止になったことにより、市財政の軽減分940万円を使えば、未就学児の均等割の残り1/2も免除することができると迫りました。

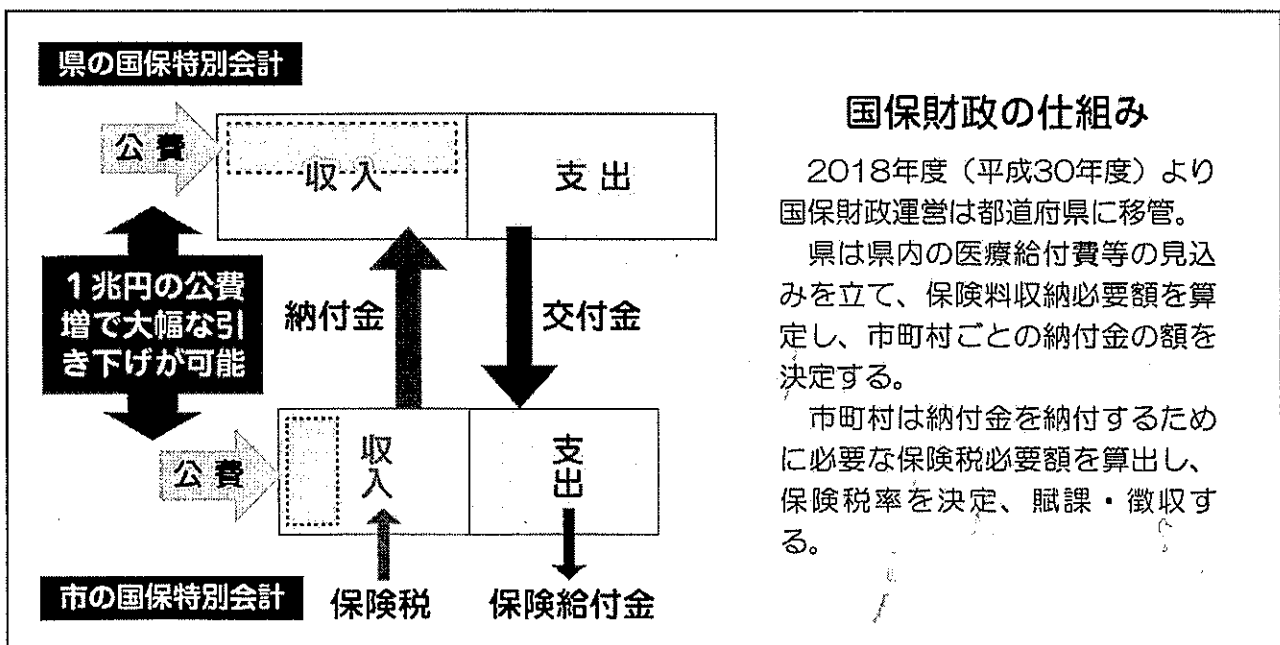
「医療・国民健康保険制度」を めぐる動き

- 2014年 全国知事会が国の公費負担を1兆円増額するよう提言
- 2018年 国保財政運営が国から都道府県に移管
- 2020年 新型コロナ第1波
- 2024年 1月 日本共産党が全国自治体の国保税値上げ調査。999自治体が値上げ
- 4月 自治体による子ども医療費助成における国費の減額措置が廃止
- 4月 足利市で日本共産党議員団が要求してきた「18才以下の子どもの均等割ゼロ」が県内で初めて実現

低所得者軽減を受けている世帯は約 6割 13,049 世帯・・・小山市

さらにひらの市議は「物価やエネルギー費高騰で市民は暮らしを圧迫されている。小山市でも国保加入世帯の約 6割にあたる 13,049 世帯が低所得者軽減（状況により 7割・5割・2割軽減）を受けている状況で、低所得者・生活困窮者への国による保険料の免除制度をつくるよう小山市として国へ要望書を出す考えはないか」と質問しました。

国の 1兆円公費負担増(全国知事会が 2014 年から提言)で、 均等割・平等割をなくし、協会けんぽ並に引き下げが可能 !!



国民健康保険について 6月議会でも質問しました

国保加入者は自営業者・年金生活者などが多く 高すぎる国保料（税）に苦しむ市民は増えている!

ひらの正敏市議は6月議会で、国保税滞納による「短期被保険者証」「被保険者資格証明書」の発行状況を質問しました。多くの国保加入者が困っている状況が明らかになり、市民から保険証の取り上げや差し押さえなどしないよう丁寧な対応を求めました。

「被保険者資格証明書」「短期被保険者証」小山市の過去3年間の発行枚数と発行世帯数

	(令和3年度)	(4年度)	(5年度)
○「被保険者資格証明書」	244枚	→ 407枚	→ 232枚
	215世帯	→ 367世帯	→ 204世帯 (1.1%)※
○「短期被保険者証」	649枚	→ 1,151枚	→ 957枚
	482世帯	→ 870世帯	→ 740世帯 (3.5%)

※令和5年度の減少は(1)社会保険制度の適用拡大、(2)団塊世代の後期高齢者医療制度への移行、(3)国保税の収納率の向上などの理由があげられる(市民生活部長)

(Xモ)

- ・「短期被保険者証」…初期の保険税滞納の場合、有効期限が短い「短期被保険者証」が交付される。未納状況が改善された場合は、通常の保険証に戻る
- ・「被保険者資格証明書」…滞納が続くと保険証返還が求められ、代わりに「被保険者資格証明書」を交付される。被保険者であることを証明するだけのもので、医療費の支払いは一旦全額(10割)自己負担。滞納が放置されると、様々な給付の制限や財産の差し押さえとなる可能性がある。なお分割納付で「短期被保険者証」が発行される

足利市が県内初!! 18才以下の子どもの均等割全額減免 ～日本共産党足利市議団が要求し実現～

続いてひらの市議は、足利市が今年度4月から、日本共産党市議団が要求していた18才以下の子どもの均等割全額減免を県内で初めて実現したことや、鹿沼市でも3人目以降の子どもの均等割全額減免を始めたことを紹介しました。

ひらの市議は「小山市も足利市と同様の減免を実施すべきだ」さらに「現在すでに5割の軽減がされている未就学児だけでも均等割の全額減免すべき」と迫りました。

日本共産党の医療政策(国保抜粋)

- 高すぎる国保税を「協会けんぽ」並に引き下げ、住民と医療保険制度を守る
※全国知事会は2014年から国の公費負担を1兆円増額するよう提言をしています
- 「人头税」ともいうべき「均等割」「平等割」を廃止する
- 国による保険料の免除制度を作り、困ったときに、困った人を助ける国保制度に
- 無慈悲な保険証取り上げや強権的な差し押さえをやめさせる

浅野市長 1期4年の実績、選挙公約について 6月議会

7月21日投開票の小山市長選挙を控え、1期4年の実績と選挙公約について問われた浅野市長は、4年前の市長選でかけた4つの政策をはじめ、『新型コロナ感染症対策』『子育て教育』『保健福祉』『産業』『行財政改革』の各分野について実績と課題を説明しました。

【浅野市政4年間の主な取組み】 ※前市政からの継続も含まれます

- ・新型コロナ感染症対策と「感染症対応のまとめ」作成 ・新市庁舎の完成 ・市体育館の完成
- ・豊田小学校の建設、開校 ・大谷市民交流センターの開所 ・指定ゴミ袋制度の導入準備
- ・重度心身障がい者の自己負担分医療費の窓口無料化 ・第2子保育料無償化
- ・こども医療費の助成拡大 ・小中学全校への空調機設置 ・带状疱疹ワクチンなどの助成
- ・おーパス80才以上無料化 ・財政調整基金残高の目標達成(30億円)など

市長選を前に、日本共産党・ひらの市議が申し入れ

ひらの正敏市議は、コロナ禍や各種エネルギー・諸物価高騰などの大変な情勢のなか評価出来る部分やそうでない部分があると率直に述べ、これからも市民の暮らし優先で意見を出していくことを表明しました。

また市長選を控え、1 基本的人権と憲法の尊重、2 オープンでクリーンな市制、3 市民の暮らし・福祉最優先の市制を、の3点を申し入れ、検討の結果「自主的支援」の方針を決めました。

日本共産党・ひらの市議からの申し入れ

1. 基本的人権と憲法の尊重
 - (1) 立憲主義と平和主義を守り、住民自治が尊重される市政の実現
 - (2) 安保法制の廃棄をめざす
 - (3) 憲法を生かし安心して住み続けられる福祉と防災を拡充する市政の実現
2. オープンでクリーンな市政
 - (1) 民主主義の根本に立ち、適切なルールに基づく情報公開が徹底される市政の実現
 - (2) 市民の声に耳を傾け市民本位の市政の実現
3. 物価高騰の折、市民の暮らし・福祉最優先の市政を
 - (1) 不要不急な事業の支出を削減し、住民ニーズにあった政策を進める市政の実現
 - (2) 市民の介護保険料や国保税等の軽減に努力する市政

ひらの正敏市議の活動報告

- 7月1・2日(月・火) 市庁舎 1F「平和パネル展」に参加
- 7月12日(金) 原水爆禁止国民平和大行進に参加
- 8月6日(水) 広島原爆の日。新日本婦人の会などが行う「平和の波行動」として、市内寺院での「鐘つき」行事に参加

市民生活 相談

この夏も複数件の相談を受ける。特徴的な相談内容として、「新たに生活保護を受ける場合は夏場のエアコン購入補助が認められるのに、既に受給を受けている場合は認められない。生存権に係わる問題だ」等 ※9月議会でこの問題を取り上げました

政務活動費項目別支出明細（令和6年度）

議員氏名(平野正敏)

(単位:円)

支出項目		事務費		
NO.	支出年月日	内容	支出額	備考
1	2024年11月27日 2025年3月31日	消耗品購入費	3,231	$9,695 \times \frac{1}{3}$ = 3,231
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
合計額			3,231	

(議員名 平野正敏)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	令和6年 11月 27日・令和7年3月31日		
支出項目	<input type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費
	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input checked="" type="checkbox"/>
摘要(品名)	支払額(円)	按分率	充当額(円) ※年額按分の場合は記入しない
タブレット充電アダプタ・ケーブル	6,769	3分の1	
7022月用インクカートリッジ	2,926	3分の1	
合計	9,695		

領収書等添付欄(支出年月日・支出項目が同一)

領収証



コジマ×ビックカメラ 小山店
電話番号 0285-27-8001

平野正敏 様

¥6,769-

(内、消費税等 ¥615-)
10%対象 ¥6,769 消費税 ¥615
(タブレット充電アダプタ、ケーブル) 代として
上記正に領収致しました。

「コジマ×ビックカメラ」ますます便利に！
その1 ポイント交換でお得にお買い物！
その2 どちらのお店でも修理を承ります！

2024/11/27/11:53 レジNo537/0102
取引No5346 販売員

PDアダプタ AGDCPD1645BK ¥4,980
PDケーブル CPTCS180CHB ¥1,789

小計 ¥6,769
合計 ¥6,769
(内、消費税等 ¥615)
10%対象額 ¥6,769 消費税 ¥615
点数 2

お支払い ¥6,769
<お支払の内訳>
現金 ¥6,769
(内、消費税等 ¥615)
お預かり合計 ¥10,000
釣銭 ¥3,231
(株)コジマ
登録番号 T2060001001667

異なる場合は、各異

が重ならないよ
ださい。

新製品が安い
KS ケースデンキ

お買い上げ明細

2025年 3月31日(月) 13時 7分

-<明細>-			
1 ●インクカートリッジ ブラザー工業 4977766715225 LC113C	1点	10%	¥1,463
2 ●インクカートリッジ ブラザー工業 4977766715249 LC113Y	1点	10%	¥1,463
	2点/合計		¥2,926
税率別内訳 /	課税対象額	10%	¥2,926
	(内消費税額)		¥266

[0111226-011152833-2310007609747]

領収証

2025年 3月31日(月) 13時 7分

平野正敏 様

金額 ¥2,926

(内消費税等 ¥266)
税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥2,926
(内消費税額 ¥266)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

-<決済内訳>-
現金 ¥2,926
(内消費税等 ¥266)
現金お預かり ¥3,000
お釣り ¥74

登録番号:T6050001000897
株式会社ケースホールディングス

ケースデンキ小山店
電話番号 0285-28-2471
販売担当

※領収書が1枚以内の場合、2枚目以降
※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本など
※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用し

9,695円×3分の1 = 3,231円

い。